

内科 小児科 漢方
産科 婦人科
浮田医院
だより



第 57 号

発行所：内科 小児科 漢方 浮田医院

〒520-1214 滋賀県高島市安曇川町末広3丁目28

TEL 0740-32-3751

FAX 0740-32-3795

(パソコン) <http://www.2u.biglobe.ne.jp/~ukita/>(携帯) <http://www.ukita.gr.jp/i/>

e-mail: kanpou@mui.biglobe.ne.jp

発行日：2005年8月5日(金)

発行者：浮田 徹也

漢方薬のよさ(57)

夏ばてー



ずいぶん暑いですね。夏らしくなりましたね。暑い々と言いながら体中に汗をかいて、書物を読む診療をする、手術をする・・・私はこう言うときの過ごし方が一番好きです。暑い夏にたくさん汗をかく、体の表面に溜まった水分をできるだけなくしてしまうことが、

秋・冬、春を快適に過ごすコツです。九月初めから当院の改築工事が始まり、漢方部門の入り口を新設いたします。産婦人科の待合を広げ、診療室を個室に、漢方部門の待合、診療室(個室)、更に、研修会や妊婦教室を開く多目的ルームを増築し、病室のユニットバスをシャワールームとトイレ(ウォッシュレット)に変更、シャンプールームをリニューアルする予定です。新しい浮田医院にする計画は一〇年来の夢だったので、やっと実現で

きます。これも皆様方のお蔭と感謝しています。工事は、来年の三月くらいまでかかりそうなので、皆様に多大のご迷惑をおかけすることになりますが、どうぞご了承ください。よろしくお願いします。



城山よりの景観(高浜、福井県)

今月は夏ばてのお話です。古代中国の医書、黄帝内経素問に「元気がなくなり、ほてるのは、からだ暑さに傷つけられた(傷暑)」と書かれています。古代中国の人々も夏ばて(傷暑)したのでしょうか。

万病回春という明の医学書には、注夏病(夏ばて)と記載され、「夏に、頭が重く、体がだるく、食欲が落ち、心身ともに疲労し、眠くて本も読めず、食事もできない。」と記載されています。当院でよく使う漢方薬は、清暑益気湯(医学六要、内外傷弁)、補中益気湯(五苓散、六君子湯、苓桂朮甘湯・・・)などです。

では、実例を挙げましょう。三十五歳男性、夏ばて、頭痛、軟便、むくみ。急に暑くなり、体がだるくてしんどい。両頬が赤く、お腹は柔らかく、心下部と左右臍傍に抵抗と圧痛。脈は滑、数、浮。舌は淡紅色、薄乾黄苔、舌尖に紅点。そこで清暑益気湯(近製) + 田七人參を処方。二週間後、すべての症状が消失。漢方薬を服用していると楽なので、涼しくなり廃薬。

二十七歳女性、冷え性、手足



の冷え、腰痛、足のむくみ、食欲不振、便秘。顔は青白く、お腹は軟弱、心下部に痞硬、臍上悸と臍下悸を認める。脈は細、沈遅。舌は、淡紅色、薄湿白苔。そこで、五積散+大黃末+修治附子末を処方。一ヶ月後、腰痛、足のむくみ、食欲不振、便秘が改善。三ヶ月後、手足の冷えが減った。三年後廃業。

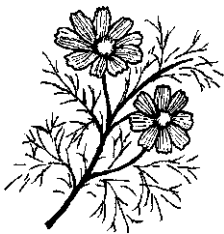
三十九歳女性、**冷え性**、足の冷え、顔と足のむくみ(夕方)、頭痛(生理前)、下痢傾向。顔は青白く、お腹は軟弱、心下部に胃内停水、臍下悸、両側臍傍に抵抗と圧痛を認める。脈は沈、弱遅。舌は、淡紅色、薄湿白苔。そこで、当帰芍薬散+修治附子末を処方。一ヶ月後、冷えの感じがやや減少。三ヶ月後、むくみと頭痛は変わらない。そこで、当帰芍薬散+五苓散+修治附子末に変方。五ヶ月後、色々な症状がなくなった。三年後、継続中。

五十七歳女性、**蕁麻疹**、皮膚搔痒症、のぼせ、便秘、顔や足のむくみ。赤ら顔、お腹は全体に力があり、心下部及び左右臍傍と下腹部中央に抵抗と圧痛を

認めた。脈は浮いて実、数。舌は鮮紫色、厚乾黄苔。そこで、黄連解毒湯+通導散+桂枝茯苓丸を処方。二ヶ月後、蕁麻疹、便通、足のむくみ、腰痛などが改善。二年後も服用中。

二十一歳男性、**夏風邪**、嘔吐、下痢、悪寒、発熱(三十八℃)、頭痛。赤ら顔、腹は柔らかく、心下部に抵抗と圧痛を認めた。脈は浮、緊、数、紅色舌、薄白苔。そこで、藿香正气散を処方。脱水に対し、点滴(補液、ビタミン剤)を実施。二日後元氣を取り戻した。

新しく「齋藤管理部長」が就任しました。浮田医院の管理全般、皆様方の相談役をいたします。どうぞ末永くご指導ください。次回は、**漢方の歴史**についてです。



〔院長〕



冷え性

手・足・背など体の一部の冷え、冷えのぼせ(足は冷え、顔はのぼせる)、全身の冷えなどがあり、漢方医学では、瘀血(循環不全)、気虚(気力低下)、水毒(体液の偏在)、血虚(血液不足)、脾虚(胃腸虚弱)、陰証(新陳代謝の低下)などが原因と考えています。



蕁麻疹

食物、薬剤、日光、寒冷、刺激(雑草、虫、髪の毛)、発汗、圧迫、感染(胃潰瘍:ヘリコバクターピロリ)、慢性扁桃腺炎などが原因のこともあります。原因不明のことも多いようです。抗ヒスタミン剤、抗アレルギー剤、副腎皮質ホルモンを使用する機会が多いようですが、漢方薬も大きな効果を発揮します。



夏風邪

夏の風邪は、嘔吐、下痢を伴うことが多いようです。もちろん、悪寒や発熱のあることもあります。高温多湿の夏に強く発汗するような治療は不適当で、軽く発汗する治療法がよいようです。十分に水分を摂るようにすべきですが、嘔吐や下痢の強い場合点滴も必要になります。漢方薬も効果があります。



当院の漢方治療



剤型

- ・エキス漢方薬：錠剤**タイプ**の漢方薬と顆粒**タイプ**の漢方薬があります。
- ・漢方煎じ薬：良質の生薬を組み合わせた漢方薬。40～60分煮て作ります。

当院の顆粒**タイプ**の漢方薬は、胃になじみやすい反面、湿気に弱いので、乾燥剤の入った容器に入れ、しっかり蓋をして下さい。それでも固まる場合、冷蔵庫で保管して下さい。漢方薬が固まりやすい場合、当院の漢方薬専用容器（無料）をご利用下さい。

適応症

便秘、頭痛、肩こり、腰痛、食欲不振、疲れ、冷え、むくみ、痛み、痺れ、動悸、めまい、ほてり、発熱、かゆみ、排尿障害・・・などすべての症状。

・漢方薬のよく効く疾患

アトピー性皮膚炎、更年期障害、便秘、腰痛、肩こり、子宮内膜症、子宮筋腫、生理痛、冷え性、不妊症、低血圧、めまい、頭痛、下痢、動悸、過敏性大腸、慢性疲労、風邪、肥満、夏ばて、慢性肝炎、肝硬変、慢性胃炎、慢性肺炎、慢性胆嚢炎、胆石、胃十二指腸潰瘍、痛風、慢性膀胱炎、血尿、前立腺肥大、蕁麻疹、接触性皮膚炎、にきび、慢性中耳炎、慢性扁桃腺炎、慢性副鼻腔炎、口内炎、口腔乾燥、虚弱児、切迫流産、妊娠中毒症、産後回復不全、乳腺炎、乳汁分泌不全、乳腺症、上下肢浮腫、膝関節症、神経痛、帯状疱疹後神経痛、下肢静脈瘤、クーラー病・・・

・漢方薬と西洋薬を併用することの多い疾患

高血圧、高脂血症、高コレステロール血症、アレルギー性鼻炎、不眠症、自律神経失調症、うつ病、骨粗鬆症、糖尿病、慢性関節リウマチ、痔、肝硬変、喘息、腎炎、甲状腺疾患、夜尿症、脳梗塞後遺症、脳出血後遺症、抗がん剤使用後倦怠感、抗がん剤使用時副作用・・・

エキス漢方薬と漢方煎じ薬

- ・軽症・中程度の病気：漢方製剤（顆粒あるいは錠剤）を組み合わせで治療。
- ・重症の病気、エキス剤が無効：漢方煎じ薬で治療。

女性の方、男性の方、お子様、高齢の方、ご相談下さい。

問診、望診（舌診）、聞診、切診（腹診と脈診）の東洋医学的診察法（四診）や検査（超音波、血液、便、尿、痰、陰分泌、心電図、骨量測定・・・）などを利用して、漢方薬を決めます。

骨量測定（4～6ヶ月ごと）

1分で測定（極少量のX線吸収を利用）。結果は、直ぐにお渡しします。骨破壊度の検査（尿）も実施しています。

皮内針、針管付き鍼

内皮針は1～2mm、針管付き鍼は30mm、いずれの鍼も刺す時の痛みはありません。
肩こり、腰痛、膝関節痛、神経痛、筋肉痛、頭痛・・・の治療に適しています。

予約-漢方外来

土曜日の午後、予約-更年期漢方と予約-漢方外来を実施しています。（予約制、各1回/月）。
日程は掲示板やホームページでお確かめください。
（1人15～20分）（電話予約可）（午後2時～3時）

アトピー軟膏 健康食品

漢方薬（生薬）のみで作られた軟膏です。

- ・紫雲膏 ・太乙膏 ・靈芝
- ・アガリクス ・メシマコブ ・AHCC ・サメ軟骨

健康保険証の確認

保険証は毎月確認することになっています。保険が使えなくなると困りますから、保険証の変更は、早急に受付に連絡して下さい。

処置診

処置、検査、点滴、鍼、スーパーライザーをご希望の方、診察券を入れ受診者名簿に、氏名を書き処置の欄にチェックして下さい。

スーパーライザー（神経照射）

赤い温かい光（近赤外線）で血行をよくし、腰痛、アトピー性皮膚炎、花粉症、ストレス、肩こり、五十肩、膝の痛み、ムチウチ、捻挫・・・などの治療に利用しています。

在宅訪問診療とは

患者さんあるいはその家族の人と相談のうえ、その家族を訪問し、計画的に診療と治療を行います。往診と違い、定期的に（月に2～72回）訪問診療を行い、患者さんの健康を管理します。
在宅診療についてお気軽にご相談下さい。

寝たきり老人在宅総合診療とは

病院及びその他あらゆる老人用施設に入所できず、家庭で家族が介護している人の家に行き、居宅療養のお手伝いをする制度です。費用は1割の負担になります。介護保険に制約されません。

外 来 診 療 時 間

	月	火	水	木	金	土	日
午前9:00～正午	○	妊婦外来	○	○	妊婦外来	○	—
正午～午後12時30分	産後健診(予約可)	—	産後健診(予約可)	—	—	—	—
午後2:00～午後3:30 (予約は2:00～3:00)	育児相談(予約) (無料)	—	—	—	乳房相談(予約) (有料)	予約外来・漢方外来 (月2回)	—
午後2:00～午後3:30	在宅訪問診療	—	在宅訪問診療	—	在宅訪問診療	—	—
午後5:30～午後7:30	○	—	○	—	○	—	—

◇漢方外来(月～土)(予約不要) : 内科、小児科、皮膚科、産婦人科、整形外科、耳鼻科、眼科など全科の漢方治療。

◇予約一漢方外来(2回/月、土曜日): 1人15～20分の診察。電話予約可。1月1回(日程はホームページ、掲示板参照)。

8月20日、9月10日、9月17日、10月8日、10月15日、11月5日、11月26日、12月3日、1月7日、1月28日、2月4日、2月18日、3月11日、3月18日

◇更年期外来(月 夕方)(予約不要): 更年期の方、思春期の方(女性、男性どなたでもお越し下さい)

◇不妊外来(水 夕方): 赤ちゃんの欲しい方(ご夫婦でもお越しになれます)

◇妊婦外来(火 金): 妊婦健診、妊娠中の方

◇産後健診(月と水曜日)(有料): 正午～午後12時30分 電話予約可 赤ちゃん健診(1ヶ月、2ヶ月、3ヶ月) 産後健診

◇乳房相談(金曜日)(有料): 午後2時、2時30分、3時の予約。 電話予約可(日程はホームページ、掲示板参照)。

◇育児相談(月曜日)(無料): 午後2時、2時30分、3時の予約。 電話予約可(日程はホームページ、掲示板参照)。

前期と中期-母親教室

日時: 9月7日、10月5日、11月2日、12月14日、
1月11日、2月8日、3月8日(休)

対象: 妊娠7ヶ月までの方(定員5名)(無料)

場所: 当院1階 申込方法: 申込ノートでご予約して下さい。
お産まで奥様の腰をマッサージ(さする)するコツを習得してください。

後期-母親教室

日時: 8月24日、9月14日、28日、10月12日
26日、11月9日、30日、12月7日、21日(休)

対象: 妊娠8～10ヶ月の方(定員5名)(無料)

お気軽にご参加下さい。ご主人の参加も歓迎します。

母親教室ティータイム

“2色 フルーツ ワインゼリー” コロっとしたメロンとスイカが宝石のように散らばり、フルーティーな香りが涼しげでおしゃれなちょっぴり大人のゼリーケーキです。

8月のティータイムの時にご用意します。ちょっと一息入れてください。

“ショコラード クランツ” チョコレートのふんわりムースとスポンジが、純白の王冠の中に隠れたケーキです。9月のティータイムの時にご用意します。

ちょっとブレイクした後、ゆったりした気分で話をお聞きください。



五臓六腑(漢方薬)

一般概念とはかなり異なっています。五臓六腑が相互に作用して、体の恒常性(気血水)が維持されます。1日(朝夕)、季節、環境、年齢に拘らず絶えず一定に維持しています。

“肝”は“情緒、代謝、血液貯蔵、血流調節”、“心”は“意識、睡眠、脈拍”、“脾”は“食物の消化吸収、筋肉の栄養”、“肺”は“呼吸、気血水の産生”、“腎”は“成長、発育、生殖、骨形成、水分調節、知能”に関係し、お互いに助長したり、抑制したりしています。



分娩予約

妊娠34週までに受付で予約して下さい。

ご予約には、分娩予約カードと予約金5万円が必要です。

予約された方には、母と子のてびきをお渡します。

アトピー軟膏 健康食品

漢方薬(生薬)のみで作られた軟膏です。

・紫雲膏 ・太乙膏 ・靈芝
・アガリクス ・メシマコブ ・AHCC ・サメ軟骨

携帯ホームページ (<http://www.ukita.gr.jp/i/>)

・助けて ウッキー! DRウッキーの悩み相談
・婦人科 産科 漢方科 友達に教える
・外来診療のご案内などを掲載(i-mode対応)

パソコンホームページ

(<http://www2u.biglobe.ne.jp/~ukita/>)

・漢方のページ(当院の漢方治療、症例)
・産婦人科のページ(入院、食事、各種教室、指導)
・老人医療のページ(在宅訪問診療、予防接種)
・当院の施設案内、当院への交通(車、JR)
・周辺の観光地など掲載(滋賀県)。

育児相談 母乳相談(助産師)

退院後～1年間の育児相談(月曜日)(無料)と母乳相談(金曜日)(乳房マッサージ)(有料)をしています。

午後2時、2時30分、3時の予約(電話予約可)

赤ちゃん健診

1ヶ月、2ヶ月、3ヶ月健診をしています。

日時: 毎週月と水曜日 正午～午後12時30分(有料)

入院食(手作り)

心のもった手作り料理です。素材、味付け、メニュー・・・など、絶えず工夫し研究しています。

従業員募集

看護師、助産師(常勤、パート)。面接: 随時、各種保険加入、賞与: 年2回、交通費支給。